



三角関数の極限

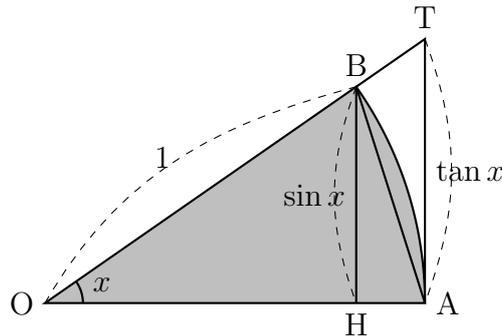
三角関数の極限については、次の極限が基本的である。

基本公式

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} = 1$$

証明. まず, $\lim_{x \rightarrow +0} \frac{\sin x}{x} = 1$ を示す.

半径が1, 中心角が $0 < x < \frac{\pi}{2}$ の扇形 OAB を考える. 点 B から, 線分 OA に下ろした垂線の足を H とし, 点 A を通り, 直線 BH に平行な直線と, 直線 OB との交点を T とする.



三角比の定義から, $BH = \sin x$, $TA = \tan x$ であり, 弧度法の定義から, 弧 AB の長さは x である. $0 < x < \frac{\pi}{2}$ に注意すると, 次が成り立つ.

$$0 < \sin x < x < \tan x. \quad (1)$$

逆数を取り, 各辺に $\sin x > 0$ をかけることで,

$$\cos x < \frac{\sin x}{x} < 1 \quad (2)$$

が従う. $\lim_{x \rightarrow +0} \cos x = 1$ なので, はさみうちの原理から, $\lim_{x \rightarrow +0} \frac{\sin x}{x} = 1$ が従う.

あとは, $x \rightarrow -0$ の場合を示せば良い. $x < 0$ として, $t = -x$ とおくと, $x \rightarrow -0$ のとき, $t \rightarrow +0$ である. よって, 上の結果を用いることで,

$$\lim_{x \rightarrow -0} \frac{\sin x}{x} = \lim_{t \rightarrow +0} \frac{\sin(-t)}{-t} = \lim_{t \rightarrow +0} \frac{\sin t}{t} = 1$$

が成り立つ. 以上から, 主張が従う. □

注意. 上の結果において, x の単位はラジアン (弧度法) である. 度数法で考えた場合では結果が異なるので注意が必要である. 具体的には, 次のようになる:

$$\lim_{x \rightarrow 0^\circ} \frac{\sin x}{x} = \frac{\pi}{180}.$$

証明は, ほとんど同じだが, 中心角が x° の扇形 OAB の弧 AB の長さが, $\frac{\pi x}{180}$ であることから, 不等式 (1) が, $0 < \sin x < \frac{\pi}{180}x < \tan x$ の形となり, 逆数を取り, 各辺に $\frac{\pi}{180}\sin x > 0$ をかけることで, 不等式 (2) が, $\frac{\pi}{180}\cos x < \frac{\sin x}{x} < \frac{\pi}{180}$ の形となる. あとは同じである.

次に準公式と呼ばれる公式を紹介する。どちらも基本公式を使って導かれる。

準公式

$$1. \lim_{x \rightarrow 0} \frac{1 - \cos x}{x^2} = \frac{1}{2}$$

$$2. \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\tan x}{x} = 1$$

証明. 1. 与式は,

$$\frac{1 - \cos x}{x^2} = \frac{(1 - \cos x)(1 + \cos x)}{x^2(1 + \cos x)} = \frac{1 - \cos^2 x}{x^2(1 + \cos x)} = \left(\frac{\sin x}{x}\right)^2 \cdot \frac{1}{1 + \cos x}$$

と変形できる。基本公式と、 $\lim_{x \rightarrow 0} \cos x = 1$ であることから,

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1 - \cos x}{x^2} = \lim_{x \rightarrow 0} \left(\frac{\sin x}{x}\right)^2 \cdot \lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{1 + \cos x} = 1^2 \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2}$$

が従う。

次に別解を紹介する。 $x = 2t$ とおくと,

$$\frac{1 - \cos x}{x^2} = \frac{1 - \cos 2t}{(2t)^2} = \frac{1 - (\cos^2 t - \sin^2 t)}{4t^2} = \frac{2 \sin^2 t}{4t^2} = \frac{1}{2} \left(\frac{\sin t}{t}\right)^2$$

が成り立つ。 $x \rightarrow 0$ のとき、 $t \rightarrow 0$ であるから、基本公式を用いて,

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1 - \cos x}{x^2} = \frac{1}{2} \lim_{x \rightarrow 0} \left(\frac{\sin t}{t}\right)^2 = \frac{1}{2} \cdot 1^2 = \frac{1}{2}$$

が従う。

2. $\lim_{x \rightarrow 0} \cos x = 1$ に注意すると,

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\tan x}{x} = \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x \cos x} = \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} \cdot \lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{\cos x} = 1 \cdot \frac{1}{1} = 1$$

が従う。 □

最後に例題をひとつ紹介しよう。

例. 次の極限を求めよ。

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x \sin x}{1 - \cos x}$$

解. $x \neq 0$ なので、与式の分母分子に x を掛けることで,

$$\frac{x \sin x}{1 - \cos x} = \frac{x \sin x}{1 - \cos x} \cdot \frac{x}{x} = \frac{\sin x}{x} \cdot \frac{x^2}{1 - \cos x} = \frac{\sin x}{x} \cdot \frac{1}{\frac{1 - \cos x}{x^2}}$$

と変形できる。よって,

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x \sin x}{1 - \cos x} = \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} \cdot \frac{1}{\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1 - \cos x}{x^2}} = 1 \cdot \frac{1}{\frac{1}{2}} = 2$$

が成り立つ。 □